explore beyond limits™

Aspire Switch 10

ユーザーマニュアル

© 2014. 無断複製を禁止します
Aspire Switch 10
対象モデル：SW5-012
発行年月：2014 年 8 月
規定モデル番号：P0JAC2

Acer ID にサインアップし、Acer Remote Files を有効にする

［**Start**（スタート）］画面から Acer Portal を開き、Acer ID にサインアップするか、すでに Acer ID をお持ちの場合はサインインしてください。

Acer ID を取得すると、次の 3 つの特典があります。

- Acer BYOC であなた専用のクラウドを構築可能
- 最新のセールと製品情報を入手可能
- ご使用のデバイスを保証サービスに登録可能

詳しくは、次の AcerCloud ウェブサイトをご覧ください。
www.acer.com/acercloud

重要
このマニュアルは著作権法により保護されています。このマニュアルに記載されている情報は、将来予告なく変更される場合があります。ここで示す画像はすべて参考であり､お客様のコンピューターに該当しない情報または機能が含まれている場合があります。Acer グループは、このマニュアルに記載の技術的または編集上のエラーや記載漏れについての責任を負いません。

モデル番号：______________________________
シリアル番号：______________________________
購入日：______________________________
購入場所：______________________________

目次

はじめに 5
各種ガイドについて ... 5
本 PC の取り扱いと使用に関するヒント ... 5
コンピューターの電源をオフにする ... 5
本 PC の取り扱い ... 6
AC アダプターの取り扱い ... 6
清掃とサービス ... 7

Acer コンピューターツアー 8
コンピューター ... 8
前面 ... 8
底面 ... 9
左右側面 ... 9
LED インジケーター ... 10
キーボード ... 11
キーボードの正面 ... 11
キーボードの右側 ... 12
キーボードの取り付けと取り外し ... 13

キーボードを使う 15
ロックキーと埋め込み数値キーパッド... 15
ホットキー ... 16
Windows キー ... 17
Microsoft Office のアクティブ化 ... 17

タッチパッド 18
タッチパッドの基礎 ... 18
タッチパッドジェスチャー ... 19

リカバリー 20
リカバリーバックアップの作成 ... 20
ドライバーおよびアプリケーションバックアップの作成 ... 23
システムのリカバリー ... 25
ドライバーおよびアプリケーションの再インストール ... 25
以前のシステムスナップショットへの復元 ... 28
システムを工場出荷時の状態に戻す ... 29
Windows からのリカバリー ... 29
リカバリーバックアップからリカバリーするには ... 32

インターネットへの接続 36
ワイヤレスでの接続 ... 36
ワイヤレス LAN への接続 ... 36

Bluetooth 接続の使用 37
Bluetooth の有効化と無効化 ... 37
Bluetooth を有効にしてデバイスを追加する ... 37

BIOS ユーティリティ 40
起動シーケンス ... 40
パスワードの設定 ... 40

セキュリティ機能 41
パスワード ... 41
パスワードの入力 ... 42

電力管理 43
省エネ ... 43

バッテリー 45
バッテリーの特徴 ... 45
バッテリーの充電 ... 45
バッテリーの寿命を最適化する ... 46
バッテリー残量の確認 ... 46
低残量警告 ... 47

メモリカードリーダー 49
接続オプション ... 49

ビデオおよびオーディオコネクター 51

HDMI Micro 52

USB 53

Micro USB 54

FAQ 56
サービスリクエスト ... 58
Windows 8.1 ご使用上のヒント ... 60
開始するには？ ... 60
「チャーム」とは何ですか？ ... 60
起動と同時にデスクトップを表示することはできますか？ ... 61
アプリ間を移動するには？ ... 61
コンピューターをオフにするには？ ... 61
私のコンピューターをロック解除するには？ ... 61
アラームを設定するにはどうすればいいですか？ ... 63
アプリはどこから探せますか？ ... 64
Microsoft ID（アカウント）って何？ ... 66
お気に入りを Internet Explorer に追加する方法を教えてください ... 67
Windows アップデートをチェックするには？ ... 67
どこから情報を取得できますか？ ... 67
トラブルシューティング ... 68
トラブル対策のヒント ... 68
エラーメッセージ ... 68

インターネットとオンラインのセキュリティ 70
インターネットへの最初のステップ ... 70
コンピューターの保護 ... 70
インターネットサービス プロバイダーの選択 ... 70
ネットワーク接続 ... 72
ネットサーフィン ... 74
セキュリティ ... 74

はじめましょう...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- 使用上のご注意
- 電源ボタン、ポート、コネクターの位置
- タッチパッドおよびキーボードを使用する際のヒントとコツ
- リカバリーバックアップの作成方法
- ネットワークに接続および Bluetooth を使用する際のガイドライン
- Acer 付属ソフトウェアの使用方法

はじめに

Acer コンピューターをお買い上げいただきありがとうございます。

各種ガイドについて

Acer コンピューター製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての方は、『**セットアップガイド**』の解説に従ってコンピューターを設定してください。

『**ユーザーマニュアル**』は、本 PC について詳細に説明しておりますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このマニュアルには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報も記載しております。さらにコンピューターの全般的な規定や安全のための注意も記載されています。これらはデスクトップ上から開くことができます。それには、ヘルプアイコンをダブルクリックして、開いたメニューで［**User's Manual（ユーザーマニュアル）**］をクリックします。

本 PC の取り扱いと使用に関するヒント

コンピューターの電源をオフにする

本 PC の電源を OFF にするには、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能 : **Windows キー**を押しながら <**C**> キーを押し、［**Settings**（**設定**）］ > ［**Power**（**電源**）］をクリックして、［**Shut Down**（**シャットダウン**）］をクリックします。

コンピューターを完全にシャットダウンせずに、しばらくの間電源を落としておきたい場合は、電源ボタンを押すと**休止**状態にすることができます。

スリープホットキー <**Fn**> + <**F4**> を押してもコンピューターをスリープモードにすることができます。

注意

通常の方法で本 PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。本 PC の電源を入れ直す場合は、起動するまで最低 2 秒間待ってください。

本 PC の取り扱い

本 PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から離してお使いください。
- 0 °C 以下、または 35 °C 以上の環境に長時間放置しないでください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本 PC の上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 本 PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- 他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

清掃とサービス

本 PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. AC アダプターを外します。
3. 柔らかく、湿った布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナーは、使用しないでください。

次の状況が発生した場合 :

- 本 PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき
- 本 PC が正常に動かないとき

56 ページの「FAQ」

Acer コンピューターツアー

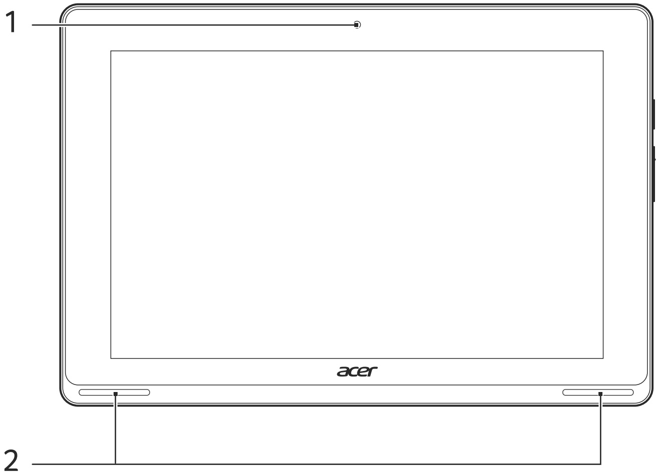
セットアップガイドの解説に従ってデバイスを設定してください。Acer コンピューターの各部の名称および操作方法については、以下をご参照ください。新しいコンピューターにはタッチスクリーンを使用して情報を入力できます。

コンピューター

デバイスには、次の 2 つのコンポーネントがあります : コンピューターとキーボード。

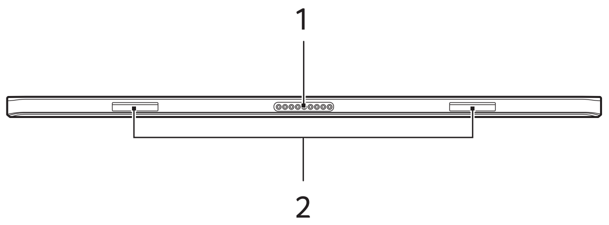
以下の画像で、これらを説明します。図はコンピューターのスクリーンをユーザーに向け、カメラが上部にある状態で示されています。

前面



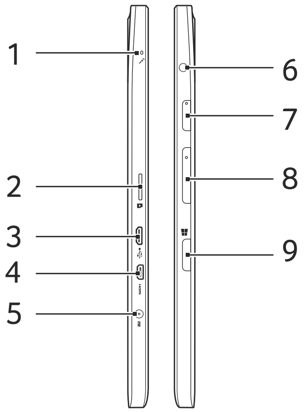
#	アイコン	アイテム	説明
1		ウェブカメラ	ビデオコミュニケーション用のウェブカメラです。
2		スピーカー	ステレオオーディオを出力します。

底面



#	アイコン	アイテム	説明
1		キーボードコネクター	キーボードに接続します。
2		キーボードフックスロット	キーボードに固定します。

左右側面



#	アイコン	アイテム	説明
1		マイクロフォン	内蔵マイクロフォンです。
2		MicroSD カードスロット	microSD カードスロットを挿入します。

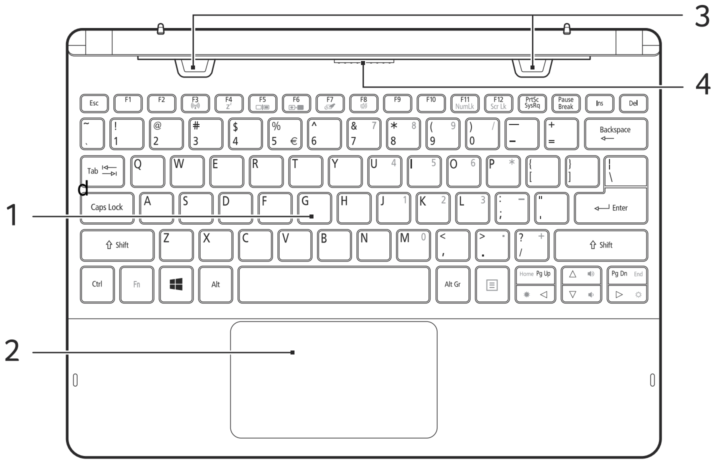
#	アイコン	アイテム	説明
3		Micro USB コネクター	USB デバイスを接続します。USB デバイスに接続するには、micro USB ／ USB アダプターが必要です。**USB ポートを使用する場合、電源アダプターを接続することをおすすめします。**
4	HDMI	HDMI マイクロコネクター	高性能デジタルビデオ接続に対応します。
5		DC 入力ジャック	AC アダプターを接続します。
6		ヘッドセット／スピーカージャック	オーディオデバイス（スピーカー、ヘッドフォンなど）やマイクロフォン付きのヘッドセットに接続します。
7		電源ボタン	押すとコンピューターがオンになり、再度押すとコンピューターがスリープモードに入ります。コンピューターをオフにするには、押したままにします。
8	+ / -	音量調整キー	システムの音量を調節します。
9		ホームボタン	押すと、Windows のホーム画面に移動します。

LED インジケーター

LED の色	状態	説明
青	安定	コンピューターが完全に充電されており、電源に接続されています。
琥珀色	安定	コンピューターが充電中で、電源に接続されています。
琥珀色	点滅	バッテリーの残量が非常に少なくなっているか、バッテリーが異常な状態になっています。
オフ		コンピューターがオフです。

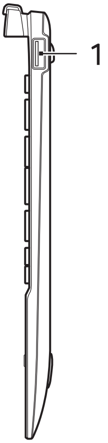
キーボード

キーボードの正面



#	アイコン	アイテム	説明
1		キーボード	コンピューターにデータを入力するときに使用します。
2		タッチパッド	タッチ操作によるポインティングデバイスです。 単一面にタッチパッドと選択ボタンがあります。 タッチパッドを押すと左クリックが実行されます。 右下隅を押すと右クリックが実行されます。 タッチパッドの右端を内側にスワイプすると、チャームにアクセスできます。
3		キーボードフック	コンピューターに固定します。
4		キーボードコネクター	コンピューターに接続します。

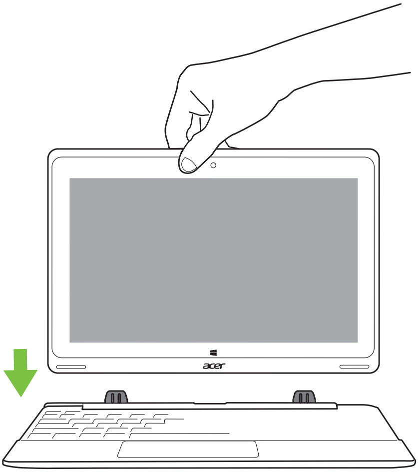
キーボードの右側



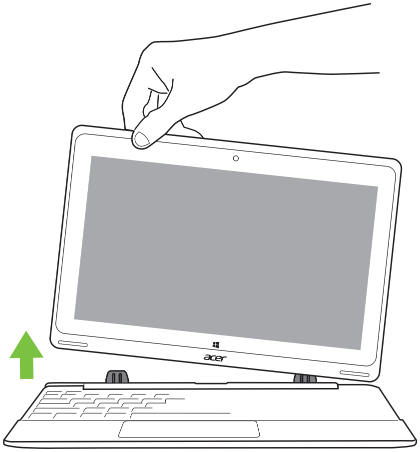
#	アイコン	アイテム	説明
1		USB ポート	USB デバイスを接続します。

キーボードの取り付けと取り外し

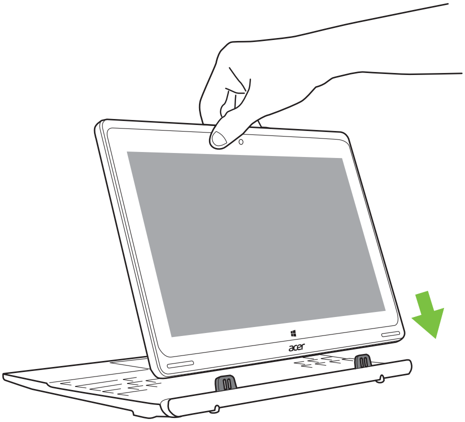
Acer Smart Hinge を使用するとキーボードの取り付けと取り外しが速く、簡単にできます。



キーボードフックとキーボードフックスロットの位置を合わせてキーボードをコンピューターに取り付けると、ラップトップコンピューターのように使用できます。コンピューターがカチッと固定されたことを確認します。



コンピューターの一方の隅を持ち上げてキーボードから取り外すと、タブレットとして使用できます。



また、外側に向けてコンピューターをキーボードに接続すると、ディスプレイとしても使用できます。コンピューターがカチッと固定されたことを確認します。

キーボードを使う

キーボードはフルサイズのキーとテンキーパッド、独立したカーソル、ロック、Windows キー、機能キー、特殊キーで構成されています。

ロックキーと埋め込み数値キーパッド

本ノートブック PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock がオンのときには、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
Num Lock **<Fn>** + **<F11>**	Num Lock がオンになっているときには、独立したキーパッドが数値モードになります。キーは、計算機のように機能します（+、-、*、と / を含みます）。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。外付けテンキーパッドを接続することもできます。
Scroll Lock **<Fn>** + **<F12>**	Scroll Lock が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scroll Lock は、特定のアプリケーションでは機能しません。

テンキーパッドは、デスクトップのテンキーパッドと同様に機能します。キーキャップの右上隅に小さい文字で示されています。キーボードが見やすいように、カーソル制御キー記号は表示されていません。

アクセス	Num Lock オン	Num Lock オフ
内蔵テンキーパッドの数値キー	通常どおり、数値をタイプしてください。	
内蔵テンキーパッドのカーソル制御キー	**<Shift>** キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。	**<Fn>** キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。
メインキーボードのキー	**<Fn>** キーを押しながら、内蔵テンキーパッドの文字を入力してください。	通常どおり、文字をタイプしてください。

ホットキー

このコンピューターでは、ホットキーや 2 つ以上のキーを組み合わせて使用することにより、画面の輝度や出力音量など、コンピューターのほとんどの操作を調整することができます。

ホットキーを利用するときには、**<Fn>** キーを押しながら、ホットキーの組み合わせとなる、もう 1 つのキーを押してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + **<F3>**		機内モード	コンピューターのネットワークデバイスのオン／オフが切り替わります。 **（ネットワークデバイスは、構成内容によって異なります。）**
<Fn> + **<F4>**		スリープ	PC をスリープモードに切り替えます。
<Fn> + **<F5>**		ディスプレイ切り替え	ディスプレイスクリーン、外付けモニター（接続されている場合）、またはその両方に出力するように切り替えます。
<Fn> + **<F6>**		ディスプレイオフ	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。キーをどれか押すと、バックライトはオンになります。
<Fn> + **<F7>**		タッチパッドのオン／オフを切り替えます	内蔵タッチパッドをオン／オフにします。
<Fn> + **<F8>**		スピーカー ON ／ OFF	スピーカーをオン／オフにします。
<Fn> + **<F11>**	Num Lk	Num Lock	キーボードの埋め込みテンキーパッドをオン／オフにします。
<Fn> + **<F12>**	Scr Lk	Scroll Lock	Scroll Lock をオン／オフにします。
<Fn> + <▷>		輝度を上げる	画面の輝度を上げます。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <◁>		輝度を下げる	画面の輝度を下げます。
<Fn> + <△>		音量を上げる	スピーカーのボリュームを上げます。
<Fn> + <▽>		音量を下げる	スピーカーのボリュームを下げます。

Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
Windows キー	このキーだけを押すと、[Start（スタート）] 画面に戻るか、最後に開いたアプリに戻ります。 他のキーと合わせて使用することにより、特殊機能を実行します。Windows ヘルプを参照してください。
アプリケーションキー	このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能があり、アプリケーションのコンテキストメニューを開きます。

Microsoft Office のアクティブ化

ご購入いただいた Acer のコンピューターの梱包用の箱に入っているカードに、付属の Microsoft Office をアクティブ化するためのキーが記載されています。

タッチパッド

タッチパッドの基礎

タッチパッドの画面には「カーソル」と呼ばれる矢印が表示されます。タッチパッド上で指を滑らせると、カーソルは指の動きに従って移動します。

注意

タッチパッドは感度がよいので、軽く触れる方がより良く反応します。タッチパッドは乾いた清潔な状態を保ってください。汚れた指や濡れた指でタッチパッドに触れないでください。

カーソルは基本的なジェスチャーで操作します。

- **1 本指スライド**：指をタッチパッドの上でスライドさせて、カーソルを移動させてください。
- **1 本指押し**または**タップ**：指でタッチパッドを押すか、軽くタップすると、クリックの動作が実行され、アイテムを選択または開始します。すばやくタップすると、ダブルタップまたはダブルクリックに相当する操作を行います。
- 右下隅で **1 本指押し**：タッチパッドの右下隅 を押すと、右クリックに相当する操作を行います。[Start（スタート）] 画面では、これを実行するとアプリのコマンドが切り替えられます。ほとんどのアプリでは、この操作を行うと選択したアイテムに関連するメニューが開きます。

- **ドラッグ**：タッチパッドの左下隅を長押しするか、タッチパッド上をどこでも 2 回タップした後、タッチパッド上でもう 1 本の指をスライドさせるとそのエリア内のすべてのアイテムが選択されます。

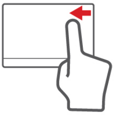
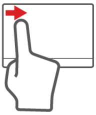
タッチパッドジェスチャー

Windows 8.1 など、指を使ったタッチパッドジェスチャーに対応しているアプリケーションは多数あります。

注意
タッチパッドジェスチャーをサポートしているかどうかは、使用中のアプリケーションにより異なります。

この機能を活用すると、いくつかの簡単なジェスチャーでアプリケーションを操作することができます。

- **エッジスワイプ** : 右スワイプ、左スワイプで Windows ツールにアクセスで きます。
  - **右スワイプ** : チャームを切り替えます。
  - **左スワイプ** : 前のアプリに切り替えます。

- **2 本指スライド** : タッチパッド上に 2 本の指を置き、2 本一緒に動かすと、ウェブページ、ドキュメント、プレイリストを自由にスクロールできます。

- **2 本指つまみ** : 親指と人差し指でつまむ動作をすると、フォト、地図、ドキュメントにすばやくズームインまたはズームアウトできます。

リカバリー

コンピューターに問題が発生しているが、FAQ（56 ページの「FAQ」を参照してください）を見ても解決できない場合、コンピューターを「Recover（リカバリー）」、つまり初期状態に戻すことができます。

このセクションでは、ご使用のコンピューターに対応した各種リカバリーツールについて説明します。Acer の提供する **Acer Recovery Management** を使用して、**リカバリーバックアップ**や**ドライバーおよびアプリケーションバックアップ**を作成し、Windows の各種ツールまたはリカバリーバックアップのいずれかを使用して、リカバリーオプションを起動することができます。

注意
Acer Recovery Management はプリインストールされた Windows オペレーティングシステムでしか使用できません。

重要
リカバリーバックアップとドライバーおよびアプリケーションバックアップはできるだけ早めに作成してください。
完全にリカバリーするためには USB リカバリーバックアップが必要になることもあります。

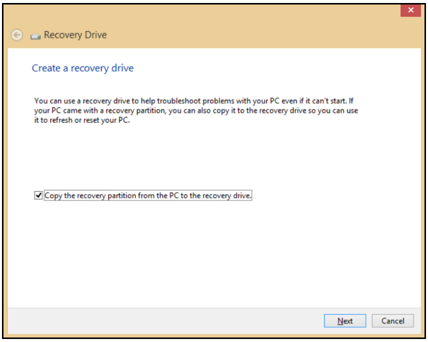
リカバリーバックアップの作成

USB ストレージドライブから再インストールするためには、最初にリカバリーバックアップを作成しておく必要があります。リカバリーバックアップには、Windows や工場出荷時にロードされたソフトウェアやドライバーなど、購入時のコンピューターのハードドライブに入っていたものがすべて記録されます。このバックアップを使用して、コンピューターを購入時の状態に戻すことができます。また、設定や個人データをすべてそのまま保持するオプションもあります。

注意
リカバリーバックアップを作成するには、フォーマット後に、少なくとも 16 GB の空き容量が必要ですので、32 GB 以上の容量を持つ USB ドライブの使用をお薦めします。

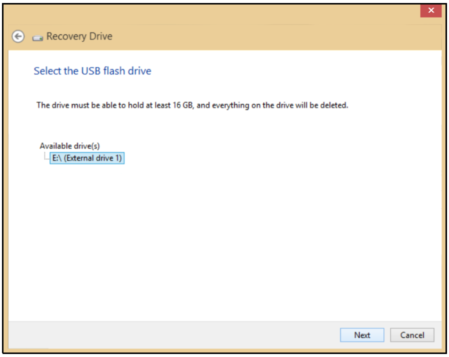
1. [**Start**（スタート）] から「Recovery」と入力し、アプリリストで [**Acer Recovery Management**] をクリックします。

2. [**Create Factory Default Backup**（デフォルトイメージのバックアップの作成）] をクリックします。[**Recovery Drive**（回復ドライブ）] ウィンドウが開きます。



[**Copy contents from the recovery partition to the recovery drive**（回復パーティションを PC から回復ドライブにコピーします。）] が選択されていることを確認します。この結果、最も完全で安全なリカバリーバックアップが作成されます。

3. USB ドライブを接続し、[**Next**(**次へ**)] をクリックします。
   - **リカバリーバックアップの作成には、フォーマット後に少なくとも 16 GB の記憶領域が残っていなければなりませんので、32 GB 以上の容量を持つ USB ドライブの使用をお薦めします。**



4. 画面にバックアップの進行状況が表示されます。
5. すべての作業が完了するまで続行してください。
6. リカバリーバックアップの作成後に、コンピューター上のリカバリー情報を削除をすることができます。この情報を削除すると、コンピューターのリカバリーに使用できるのは USB リカバリーバックアップだけになります。したがって、USB ドライブを紛失したり、消去してしまったりした場合、コンピューターをリカバリーできなくなります。
7. USB ドライブを取り外し、わかりやすいラベルを付けておきます。

重要

バックアップには、「Windows リカバリーバックアップ」などのように、他のものと簡単に区別できる、分かりやすいラベルを付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所も覚えておいてください。

ドライバーおよびアプリケーションバックアップの作成

コンピューターで必要とされる、工場出荷時にロードされたソフトウェアやドライバーが記録されたドライバーおよびアプリケーションバックアップを作成するには、USB ストレージドライブを使用することもできますし、コンピューターが DVD ドライブを搭載している場合は、空の書き込み可能 DVD を 1 枚または複数枚、使用することも可能です。

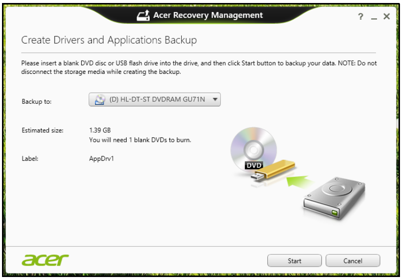
1. [**Start**（スタート）] から「Recovery」と入力し、アプリリストで [**Acer Recovery Management**] をクリックします。

2. [**Create Drivers and Applications Backup**（**ドライバーとアプリケーションバックアップの作成**）] をクリックします。

   USB ドライブを接続するか、DVD ドライブを搭載していないモデルは、外付けの DVD ドライブを接続して空の DVD を光学ドライブに挿入し、[**Next**（**次へ**）] をクリックします。

   - USB ドライブを使用する場合は、作業を続行する前に、この USB ドライブに十分な領域があることを確認してください。

- DVD を使用する場合は、リカバリーディスクを作成するのに必要な、空白の書き込み可能なディスクの枚数が表示されます。同じタイプの空のディスクが必要な枚数あることを確認してください。



3. ファイルをコピーするには、[**Start**(**スタート**)] をクリックします。画面にバックアップの進行状況が表示されます。
4. すべての作業が完了するまで続行してください。
   - 光学ディスクを使用する場合は、書き込みが完了するとディスクがイジェクトされます。ドライブからディスクを取り出し、油性のマーカーでディスクの名前を記入してください。
     複数のディスクが必要な場合は、指示があったら新しいディスクを挿入して [**OK**] をクリックします。すべての作業が完了するまでディスクの書き込みを続けてください。
   - USB ドライブを使用している場合は、ドライブを取り出し、わかりやすいラベルを付けます。

重要

バックアップにはそれぞれ、「ドライバーおよびアプリケーションバックアップ」などのように、他のものと簡単に区別できる、分かりやすいラベルを付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所を覚えておいてください。

システムのリカバリー

システムをリカバリーするには :

1. 簡単な修復を行います。
   ソフトウェアまたはハードウェアの 1 つか 2 つのアイテムだけが正常に作動しなくなった場合は、ソフトウェアまたはデバイスドライバーを再インストールすることによって問題を解決できる場合があります。
   工場でプリインストールされたソフトウェアやドライバーを再インストールする方法については、25 ページの「ドライバーおよびアプリケーションの再インストール」を参照してください。
   プリインストールされていないソフトウェアやドライバーを再インストールする手順については、製品の説明書またはサポートサイトを参照してください。
2. システムを元の状態に戻します。
   ソフトウェアやドライバーを再インストールしても問題を解決できない場合、システムが正常に作動していたときの状態にコンピューターを戻すことによって問題を解決できることがあります。
   手順については、28 ページの「以前のシステムスナップショットへの復元」を参照してください。
3. オペレーティングシステムをリセットします。
   何をやっても問題が解決されないのでシステムをリセットするが、ユーザー情報は保持しておきたいという場合は、29 ページの「システムを工場出荷時の状態に戻す」を参照してください。
4. 工場出荷時の状態にシステムをリセットします。
   何をやっても問題が解決されないのでシステムを工場出荷時の状態に戻す場合は、29 ページの「システムを工場出荷時の状態に戻す」を参照してください。

ドライバーおよびアプリケーションの再インストール

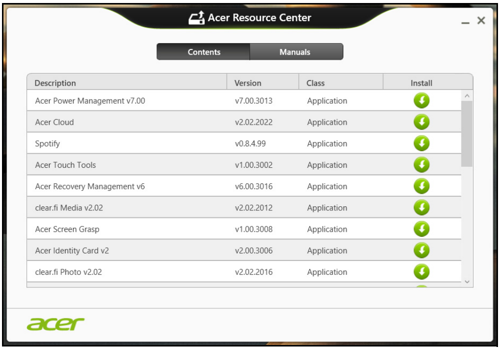
トラブルシューティングの手順として、コンピューターに工場からプリインストールされていたアプリケーションおよびデバイスドライバーの再インストールが必要になることがあります。再インストールには、ハードドライブまたは作成したバックアップのいずれかを使用します。

- 他のアプリケーション － コンピューターにプリインストールされていなかったソフトウェアを再インストールする必要がある場合は、そのソフトウェアのインストールの手順に従ってください。
- 新しいデバイスドライバー － コンピューターにプリインストールされていなかったデバイスドライバーを再インストールする必要がある場合は、デバイスに同梱されている説明書の手順に従ってください。

Windows とコンピューターに保管されているリカバリー情報を使って再インストールする場合

1. ［**Start**（スタート）］から「Recovery」と入力し、アプリリストで［**Acer Recovery Management**］をクリックします。

2. ［**Reinstall Drivers or Applications**（ドライバまたはアプリケーションを再インストール）］をクリックします。
3. **Acer**［**Resource Center**（リソースセンター）］の［**Contents**（内容）］セクションが表示されます。

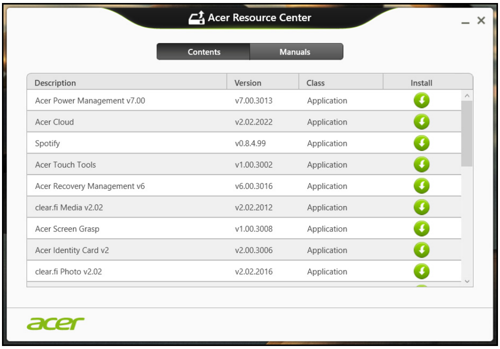


ここに示す画像はすべて参考です。

4. インストールしたいアイテムの**インストール**アイコンをクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了してください。必要なアイテムをすべてインストールできるまで、この手順を繰り返してください。

DVD または USB ドライブのドライバーおよびアプリケーションバックアップから再インストールする場合

1. ディスクドライブに**ドライバーおよびアプリケーションバックアップ**を挿入するか、空いている USB ポートに接続します。
   - DVD を挿入した場合は、**Acer Resource Center** が起動するまで待ちます。
     - **Acer Resource Center** が自動的に起動しない場合は、**Windows キー** + **<E>** キーを押してから、光学ドライブアイコンをダブルクリックします。
   - USB ドライブを使用している場合は、**Windows キー** + **<E>** キーを押してから、バックアップが記録されているドライブをダブルクリックします。［**Resource Center**（**リソースセンター**）］をダブルクリックします。
2. **Acer**［**Resource Center**（**リソースセンター**）］の［**Contents**（**内容**）］セクションが表示されます。



ここに示す画像はすべて参考です。

3. インストールしたいアイテムの**インストール**アイコンをクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了してください。必要なアイテムをすべてインストールできるまで、この手順を繰り返してください。

以前のシステムスナップショットへの復元

Microsoft システムの復元は、定期的にシステム設定の「スナップショット」を取得し、復元ポイントとして保存します。修復が難しいソフトウェアの問題が発生しても、大抵の場合、これらの復元ポイントのいずれかに戻ることでシステムを再び正常に実行させることができます。

Windows は 1 日に一度、自動的に復元ポイントを追加作成します。また、ソフトウェアやデバイスドライバーがインストールされたときにも作成します。

注意
Microsoft システムの復元についての詳細は、[Start（スタート）] から「ヘルプ」と入力し、アプリリストで [Help and Support（ヘルプとサポート）] をクリックします。[ヘルプの検索] 欄に「Windows システムの復元」と入力し、Enter キーを押してください。

復元ポイントに戻すには

1. [**Start**（**スタート**）] から「コントロールパネル」と入力し、アプリリストで [**Control Panel**（**コントロールパネル**）] をクリックします。
2. [**システムとセキュリティ**] > [**アクションセンター**] をクリックした後、画面の一番下にある [**回復**] をクリックします。
3. [**システムの復元を開く**] をクリックした後、[**次へ**] をクリックします。
4. 最後の復元ポイント（システムが正常に作動していた時点）をクリックし、[**次へ**] をクリックした後で、[**終了**] をクリックします。
5. 確認画面が開きますので、[**Yes**（**はい**）] をクリックしてください。システムは指定した復元ポイントまで復元されました。この処理が完了するまでには数分かかります。またコンピューターを再起動する必要があるかもしれません。

システムを工場出荷時の状態に戻す

他の方法によってコンピューターを修復できない場合は、すべてを再インストールしてシステムを工場出荷時の状態に戻す必要があるかもしれません。ハードディスクまたは作成しておいたリカバリーバックアップのいずれかを使ってリカバリーすることができます。

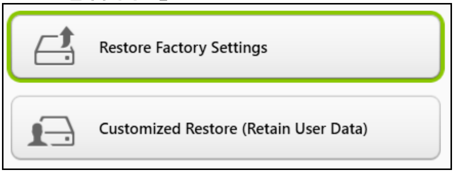
- まだ Windows を起動することが可能で、リカバリーパーティションを削除していない場合は、以下の **Windows からのリカバリー**をご覧ください。
- Windows を起動できず、元のハードディスクを完全に再フォーマットしたか、ハードディスクを交換してしまった場合は、**32 ページの「リカバリーバックアップからリカバリーするには」を参照してください**。

Windows からのリカバリー

Acer Recovery Management の起動

- ［**Start**（スタート）］から「Recovery」と入力し、アプリリストで［**Acer Recovery Management**］をクリックします。

［**Restore Factory Settings（オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元）**］と［**Customized Restore（オペレーティングシステムを復元とユーザーデータを保持）**］の 2 つのオプションが表示されます。



［**Restore Factory Settings（オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元）**］とハードディスク上のすべてが削除され、システムにプリインストールされていた Windows とすべてのソフトウェアおよびドライバーが再インストールされます。ハードディスク上に重要なファイルがある場合は、今すぐそれらをバックアップしてください。**30 ページの「Acer Recovery Management を使用して初期設定に戻すには」を参照してください**。

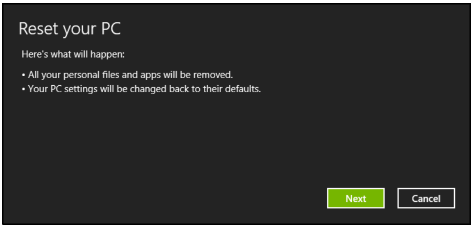
［**Customized Restore（オペレーティングシステムを復元とユーザーデータを保持）**］を実行すると、ファイル（ユーザーデータ）は保持されますが、すべてのソフトウェアとドライバーが再インストールされます。PC を購入された後にインストールしたソフトウェアは削除されます（Windows Store からインストールされたソフトウェアを除きます）。**31 ページの「Acer Recovery Management を使用して復元をカスタマイズするには」を参照してください**。

Acer Recovery Management を使用して初期設定に戻すには

1. [**Restore Factory Settings(オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元)**]をクリックします。

> **重要**
> [Restore Factory Settings(オペレーティングシステムを工場出荷時の状態に復元)]は、ハードディスク上のすべてのファイルを消去します。

2. [**Reset your PC(PC を初期状態に戻す)**]ウィンドウが開きます。



ここに示す画像はすべて参考です。

3. [**Next(次へ)**]をクリックし、ファイルの消去方法を選択します。
   a. [**Just remove my files(ファイルの削除のみ行う)**]は、すべてのファイルをすばやく消去してから、コンピューターを復元します。所要時間は約 30 分です。
   b. [**Fully clean the drive(ドライブを完全にクリーンアップする)**]は各ファイルの消去後に、ドライブを完全にクリーンアップします。復元後に表示できるファイルはありません。ドライブのクリーンアップには最高 5 時間かかりますが、古いファイルがすべて完全に削除されるので、安全性はかなり高まります。
4. [**Reset(初期状態に戻す)**]をクリックします。

5. コンピューターを再起動するとリカバリー処理が開始され、続いてファイルがハードディスクにコピーされます。
6. リカバリーの完了後、コンピューターの使用を開始する時には、コンピューターを初めて起動する時の手順を繰り返します。

スタートアップ中にハードディスクからリカバリーするには

1. コンピューターの電源を入れて、スタートアップ中に **<Alt>** + **<F10>** キーを押します。キーボードのレイアウトを選択するための画面が表示されます。
2. 現在、数種類のオプションがあります。[**Troubleshoot**（**トラブルシューティング**）] をクリックします。
3. [**Refresh your PC**（**PC のリフレッシュ**）] または [**Reset your PC**（**PC を初期状態に戻す**）] をクリックします。

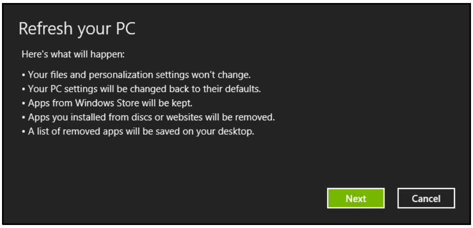
> **注意**
> [**Refresh your PC**（**PC のリフレッシュ**）] では、ファイルをそのままにして、コンピューターを工場出荷時のデフォルト状態に戻すことができます。[**Reset your PC**（**PC を初期状態に戻す**）] では、すべてのファイルが削除され、コンピューターは初期設定に戻されます。

4. [**Next**（**次へ**）] をクリックします。この処理には数分かかります。

Acer Recovery Management を使用して復元をカスタマイズするには

1. [**Customized Restore (Retain User Data)**（**カスタム復元（オペレーティングシステムを復元とユーザーデータを保持）**）] をクリックします。

2. [**Refresh your PC**（**PCのリフレッシュ**）] ウィンドウが開きます。



ここに示す画像はすべて参考です。

3. [**Next**（**次へ**）]、[**Refresh**（**リフレッシュ**）] の順にクリックします。
4. コンピューターを再起動するとリカバリー処理が開始され、続いてファイルがハードディスクにコピーされます。この処理には約 30 分かかります。

リカバリーバックアップからリカバリーするには

USB ドライブのリカバリーバックアップからリカバリーするには

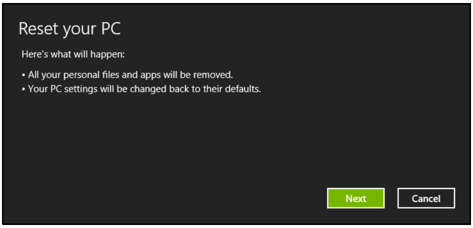
1. 目的のリカバリーバックアップを探します。
2. コンピューターにキーボードが内蔵されていない場合は、コンピューターにキーボードを取りつけます。
3. USB ドライブを接続し、コンピューターの電源を入れます。
4. まだ有効になっていない場合は、**F12 ブートメニュー**を有効にする必要があります。
   a. コンピューターを起動したときに、<**F2**> キーを押します。
   b. 左右矢印キーを使って **Main** メニューを選択します。
   c. **F12 Boot Menu** が選択されるまで下向きキーを押し、<**F5**> キーを押してこの設定を **Enabled** に変更します。
   d. 左または右矢印キーを使って [**Exit**（**終了**）] メニューを選択します。
   e. コンピューターで使用している BIOS の種類に応じて、[**Save Changes and Exit**（**変更を保存して終了**）] または [**Exit Saving Changes**（**変更内容を保存して終了**）] を選択し、**Enter** を押します。[**OK**] または [**Yes**（**はい**）] を選択して確認します。
   f. するとコンピューターが再起動します。

5. スタートアップ中に <**F12**> キーを押し、ブートメニューを開きます。ブートメニューでは、どのデバイスから起動するかを選択できます。USB ドライブを選択します。
   a. 矢印キーを使って［**USB Device**（**USB デバイス**）］を選択し、**Enter** キーを押します。
   b. Windows　が通常のスタートアップを行わずに、リカバリーバックアップから起動します。
6. キーボードのタイプを選択します。
7. ［**Troubleshoot**（**トラブルシューティング**）］を選択し、実行するリカバリーのタイプを選択します。
   a. ［**Advanced**（**詳細**）］、［**System Restore**（**システムの復元**）］の順にクリックし、Microsoft システムの復元を起動します。
      Microsoft システムの復元は、定期的にシステム設定の「スナップショット」を取得し、復元ポイントとして保存します。修復が難しいソフトウェアの大抵の問題は、これらの復元ポイントの 1 つを使ってシステムを元に戻すことができます。
   b. ［**Reset your PC**（**PC を初期状態に戻す**）］をクリックして、リセット処理を開始します。
      ［**Reset your PC**（**PC を初期状態に戻す**）］はハードディスク上にあるものをすべて削除し、システムにプリインストールされていた Windows とソフトウェアおよびドライバーをすべて再インストールします。ハードディスク上に重要なファイルがある場合は、今すぐそれらをバックアップしてください。以下の「**リカバリーバックアップから PC をリセットするには**」を参照してください。
   c. ［**Refresh your PC**（**PC のリフレッシュ**）］をクリックして、更新処理を開始します。
      ［**Refresh your PC**（**PC のリフレッシュ**）］はファイル（ユーザーデータ）を保持したまま、ソフトウェアとドライバーをすべて再インストールします。PC を購入された後にインストールしたソフトウェアは削除されます（Windows Store からインストールされたソフトウェアを除きます）。**35 ページの「リカバリーバックアップから PC をリセットするには」を参照してください。**

リカバリーバックアップから PC をリセットするには

重要
PC をリセットすると、ハードディスク上のファイルはすべて削除されます。

1. [**Reset your PC（PC を初期状態に戻す）**] ウィンドウが開きます。

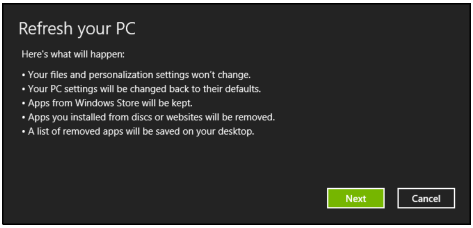


ここに示す画像はすべて参考です。

2. [**Next（次へ）**] をクリックします。
3. リカバリーするオペレーティングシステムを選択します（通常、表示されるオプションは 1 つだけです）。
4. 変更をすべてハードディスクに残すことを選択します。
   a. リカバリーパーティションの削除など、ハードディスク上のパーティションの変更をそのままにしておく場合は、[**No（いいえ）**] を選択します。
   b. コンピューターを工場出荷時の設定に復元するには、[**Yes（はい）**] を選択します。
5. ファイルの消去方法を選択します。
   a. [**Just remove my files（ファイルの削除のみ行う）**] は、すべてのファイルをすばやく消去してから、コンピューターを復元します。所要時間は約 30 分です。
   b. [**Fully clean the drive（ドライブを完全にクリーンアップする）**] は各ファイルの消去後に、ドライブを完全にクリーンアップします。復元後に表示できるファイルはありません。ドライブのクリーンアップには最高 5 時間かかりますが、古いファイルがすべて完全に削除されるので、安全性はかなり高まります。
6. [**Reset（初期状態に戻す）**] をクリックします。
7. リカバリーの完了後、コンピューターの使用を開始する時には、コンピューターを初めて起動する時の手順を繰り返します。

リカバリーバックアップから PC をリセットするには

1. [**Refresh your PC（PC のリフレッシュ）**] ウィンドウが開きます。



2. [**次へ**] をクリックします。
3. リカバリーするオペレーティングシステムを選択します（通常、表示されるオプションは 1 つだけです）。
4. [**Refresh（リフレッシュ）**] をクリックします。
5. コンピューターを再起動するとリカバリー処理が開始され、続いてファイルがハードディスクにコピーされます。この処理には約 30 分かかります。

インターネットへの接続

この章では、接続のタイプとインターネットへの接続に関する基本情報を示します。詳しくは、72 ページの「ネットワーク接続」を参照してください。

ワイヤレスでの接続

ワイヤレス LAN への接続

ワイヤレス LAN（または WLAN）は**ワイヤレスローカルエリアネットワーク**のことであり、ケーブルを接続せずに複数のコンピューターを接続することができます。WLAN に接続した後、インターネットにアクセスできます。また、ファイル、その他のデバイス、さらにインターネット接続自体をも共有することができます。

> **警告**
> **飛行機の搭乗中にワイヤレス機器を使用することは禁止されている場合があります。搭乗前および離陸中に、すべてのワイヤレス機器の電源を切ってください。飛行中にこれらの装置をご使用になると、操縦や通信の妨害となる可能性があります。法律によって使用が禁止されていることもあります。コンピューターのワイヤレス機器は、客室乗務員によってその操作が安全であると通知されたときにのみオンにしてください。**

コンピューターのワイヤレス接続はデフォルトでオンになります。その場合、セットアップ中に使用可能なネットワークが Windows によって検出され、そのリストが表示されます。ネットワークを選択し、必要であればパスワードを入力してください。

Acer ノートブックコンピューターには、ネットワーク接続のオンとオフを切り替える**機内モード**ホットキーがあります。ネットワーク管理オプションを使用して、ワイヤレスネットワークのオン／オフを切り替えたり、ネットワーク上で共有するアイテムを制御したりすることができます。最初に［**Start（スタート）**］画面で「ワイヤレス」と入力し、次に［**Connect to a network（ネットワーク接続へ接続する）**］または［**Change Wi-Fi settings（Wi-Fi の設定を変更する）**］を選択します。または、Internet Explorer を開き、画面の指示に従ってください。

> **注意**
> **インターネットへの接続方法については、インターネットサービスプロバイダー（ISP）またはルーターの説明書をお読みください。**

Bluetooth 接続の使用

Bluetooth は、近距離に置かれているさまざまな種類のデバイスの間で、データをワイヤレスにやりとりするためのテクノロジーです。Bluetooth 対応デバイスには、コンピューター、携帯電話、タブレット、ワイヤレスヘッドフォン、キーボードなどがあります。

Bluetooth を使用する前に、以下の点を確認してください。

1. 両方のデバイスが Bluetooth に対応していること。
2. デバイスが「ペアリング」(接続) されていること。

Bluetooth の有効化と無効化

両方のデバイスで、Bluetooth アダプターを有効化する必要があります。コンピューター側では、外部スイッチの切り替えやソフトウェアの設定が必要です。また、Bluetooth アダプターが内蔵されていない場合は、コンピューターの USB ポートに Bluetooth ドングルを取り付ける必要があります。

注意
Bluetooth アダプターを有効化する方法は、デバイスに付属のマニュアルで確認してください。

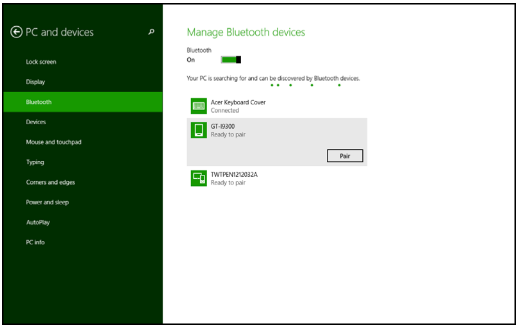
Bluetooth を有効にしてデバイスを追加する

新しいデバイスはすべて、まず、コンピューターの Bluetooth アダプターと「ペアリング」する必要があります。つまり、セキュリティ確保のために、デバイスを最初に認証しなければなりません。ペアリングは一度だけ実行する必要があります。2 回目からは、両デバイスの Bluetooth アダプターをオンにするだけで接続されます。

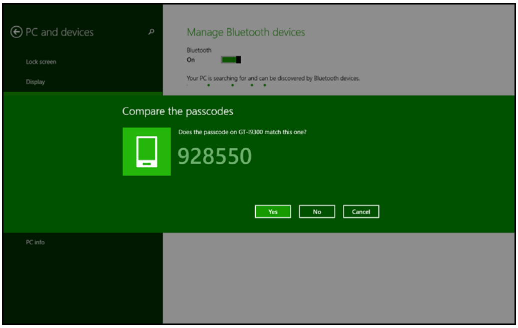
コンピューターのデフォルト設定では、Bluetooth は無効になっています。コンピューターの Bluetooth アダプターを有効化するには、次の手順に従って操作します。

1. チャームを開き、[**Settings** (**設定**)] > [**Change PC Settings** (**PC 設定の変更**)] > [**PC and devices** (**PC とデバイス**)] > [**Bluetooth**] の順に選択するか、または **Windows キー** + **<W>** を押して、「**ワイヤレス**」と入力します。結果が表示されたら、[**Bluetooth settings** (**Bluetooth 設定**)] をクリックします。

2. [**Bluetooth(Bluetooth)**] の隣にあるトグルスイッチをクリックして、Bluetooth の有効と無効を切り替えます。
3. ご使用のコンピューターが自動的にデバイスの検索を開始し、他のデバイスから認識されるようになります。
4. 検出されたデバイスのリストから追加したいデバイスをタップし、[**Pair(ペア化)**] をタップします。



コンピューターにコードが表示されます。このコードは、デバイスに表示されているコードと同じものです。[**Yes(はい)**] を選択します。次に、デバイスからのペアリングに同意します。



注意

古いバージョンの Bluetooth テクノロジーを使用しているデバイスでは、両方のデバイスで PIN の入力が必要になることがあります。ヘッドフォンなど、入力機能のないデバイスにはパスコード(通常は「0000」または「1234」)がハードコーディングされています。詳細については、デバイスのユーザーガイドを参照してください。

コンピューターとデータを安全に保つ方法

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- コンピューターのセキュリティを維持する方法
- パスワードの設定
- 旅行の際に用意する必要があるもの
- バッテリーを長持ちさせる方法

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティはコンピューターの BIOS に組み込まれた、ハードウェア構成プログラムです。

本ノートブック PC は、すでに正しく設定されているので、通常はセットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

POST（Power On Self Test= 電源投入時システムテスト）の最中にコンピューターのロゴが表示されているときに <**F2**> キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。

タブレットモードで BIOS ユーティリティを有効にするには、電源ボタンと音量を上げるボタンを 5 秒間押し続けます。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから［**Boot**］を選択します。

パスワードの設定

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから［**Security**］を選択します。**Password on boot:** を探し、<**F5**> キーと <**F6**> キーを使用してこの機能を有効にしてください。

セキュリティ機能

本ノートブック PC には厳重な管理を必要とする貴重な情報が保管されています。コンピューターを保護し、管理するための方法について説明します。

パスワード

パスワードはコンピューターを不正なアクセスから保護します。これらのパスワードを設定しておくと、コンピューターやデータを異なるレベルで保護することができます。

- スーパーバイザーパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。このパスワードを設定すると、BIOS ユーティリティにアクセスするためには同じパスワードを入力しなければなりません。40 ページの「パスワードの設定」を参照してください。
- ユーザーパスワードを使って、本ノートブック PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、本ノートブック PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

重要

スーパーバイザーパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードが設定されている場合、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- スーパーバイザーパスワードが設定されている場合、BIOS ユーティリティにアクセスするとプロンプトが表示されます。
- スーパーバイザーパスワードを入力して <**Enter**> キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<**Enter**> キーを押してください。
- ユーザーパスワードがセットされて Password on boot パラメーターが Enabled にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザーパスワードを入力して <**Enter**> キーを押し、本ノートブック PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<**Enter**> キーを押してください。

重要

パスワードは 3 回まで入力できます。3 回間違って入力すると、本ノートブック PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間ほど押し続け、本ノートブック PC をシャットダウンしてください。もう一度、電源を ON にし、パスワードを入力してください。

電力管理

このコンピューターにはシステムの動きを監視する、電力管理ユニットが内蔵されています。システムの動きとは、次のデバイスのいずれかが関連するあらゆる動きを意味します。キーボード、マウス、ハードディスク、コンピューターに接続されている周辺機器、ビデオメモリなどです。一定期間動きが何も検出されない場合は、省エネのためにコンピューターはこれらのデバイスの一部またはすべてを停止します。

省エネ

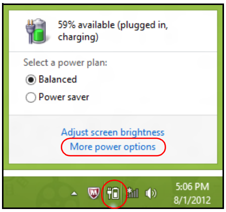
高速スタートアップを無効にする

コンピューターは高速スタートアップを使ってすばやく起動しますが、同時にスタートの信号を確認するために少量の電力も消費します。これらの確認を行うことにより、コンピューターのバッテリーが少しずつ消耗しています。

コンピューターの電源条件を下げて、環境への影響を少なくするためには、高速スタートアップをオフにしてください。

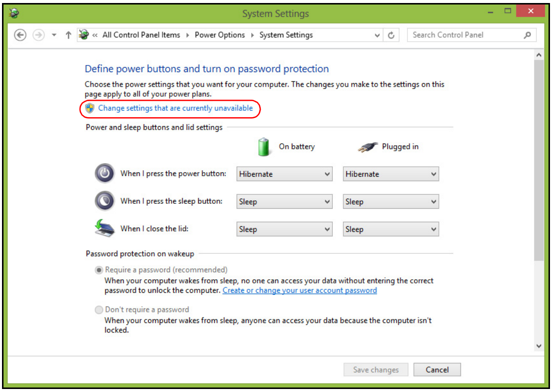
注意
高速スタートアップがオフのときには、コンピューターはスリープモードから復帰するのに時間がかかります。
コンピューターは、ネットワークを介してスタート（Wake on LAN）するように指示を受けている場合もスタートしません。

1. デスクトップを開きます。
2. 通知領域で[**電源オプション**]をクリックします。
3. [**More Power Options（その他の電源オプション)**］を選択します。

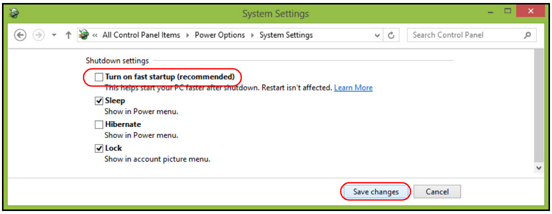


4. [**電源ボタンの動作を選択する**］を選択します。

5. ［**Change settings that are currently unavailable（現在利用可能ではない設定を変更します）**］を選択します。



6. 下にスクロールして、［**高速スタートアップを有効にする**］を無効にします。



7. ［**変更の保存**］を選択します。

バッテリー

本コンピューターは長時間使用できる内蔵リチウム電池を使用します。

バッテリーの特徴

バッテリーはコンピューターに AC アダプターを接続すると充電されます。このコンピューターは、使用中でも充電することができます。ただし、コンピューターの電源を切った状態で充電すれば、充電時間が大幅に短くなります。

バッテリーを使用すると旅行中、または停電中でもコンピューターを操作することができます。

バッテリーの充電

AC アダプターをコンピューターに接続し、コンセントに繋ぎます。バッテリーを充電している間も AC 電源を使ってコンピューター操作を継続することができます。ただし、コンピューターの電源を切った状態でバッテリーを充電すれば、充電時間が大幅に短くなります。

注意

1 日の終わりにバッテリーを充電されるようお薦めします。ご旅行前に一晩中バッテリーを充電しておくと、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーの「コンディション調整」を行う必要があります。

1. AC アダプターを接続し、バッテリーを完全に充電します。
2. コンピューターの電源をオンにして、オペレーティングシステムを設定します。
3. AC アダプターを外します。
4. コンピューターをバッテリーで稼働します。
5. AC アダプターを再接続し、再びバッテリーを完全に充電します。

この手順にしたがって、バッテリーの充電と放電を 3 回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。

警告
バッテリーを 0 °C 以下、または 45 °C 以上の環境に長時間放置しないでください。極度な環境では、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行うと、バッテリーをできるだけ長期間使用することができます。この調整を行わないと、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- 常に AC 電源でコンピューターを使用する。
- 上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。
- 頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。標準のコンピューターバッテリーは、約 300 回充電することができます。

バッテリーの寿命を最適化する

バッテリーの寿命を最適化すると、充電／放電サイクルを延長させ、効率良く充電することができるようになります。次のアドバイスにしたがってください。

- できるだけ AC 電源を使用し、バッテリーは外出用に保存しておく。
- アクセサリー（USB ディスクドライブなど）は電力を消費することがあるため、使用しないときには外しておく。
- バッテリーは涼しく、乾燥した場所に保管する。推奨する温度は 10 °C から 30 °C です。気温が高くなると、バッテリーはより速く自己放電します。
- 何度も充電を繰り返すとバッテリーの寿命は短くなります。
- AC アダプターとバッテリーは定期的なお手入れが必要です。

バッテリー残量の確認

電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー／電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

低残量警告

バッテリーを使用するときには、電源メーターに注意してください。

重要

バッテリーの低残量警告が表示されたら､速やかに AC アダプターを接続してください。バッテリーを完全消耗させてしまうとコンピューターがシャットダウンするので、データが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

状況	対処法
AC アダプターとコンセントが近くにある場合。	1. AC アダプターをコンピューターに接続し、コンセントに繋ぎます。 2. 必要なファイルすべてを保存します。 3. 作業を再開します。 **バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、コンピューターの電源を切ってください。**
AC アダプターとコンセントが近くにない場合。	1. 必要なファイルすべてを保存します。 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. コンピューターの電源を切ります。

ポートとコネクター ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- お使いのコンピューターに適したポートおよびコネクターに関する情報

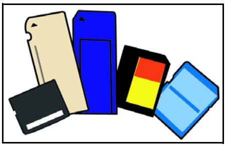
メモリカードリーダー

接続オプション

このコンピューターには、1 個のカードリーダーとその他のポート／ジャックがあります。これらを使用して、周辺機器をコンピューターに接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドをご参照ください。

メモリカードリーダー

メモリカードはデジタルカメラ、PDA、MP3 プレーヤー、携帯電話といった広い範囲で使用されています。



メモリカードの挿入

1. コネクターを下向きに、コネクターポイントをポート側に向けてカードを持ちます。
2. カードをゆっくりとポートに挿入します。カードが上手く挿入できない場合は、カードの向きを少しだけずらしてみてください。
3. カチッという音がするまでカードをしっかりと挿入します。カードの先が若干スロットからはみ出ますが、これは正常な状態です。

   カードにデータが含まれている場合は、[**Windows 自動再生**] 画面が開き (カードのコンテンツによります)、プログラムを使ってカードのコンテンツにアクセスするかどうかを質問する場合があります。適切なオプションがある場合はここで選択します。それ以外の場合は、[**キャンセル**] を選択してください。カードにデータが含まれていない、あるいは不明なファイルがある場合は、カードのコンテンツが表示されます。

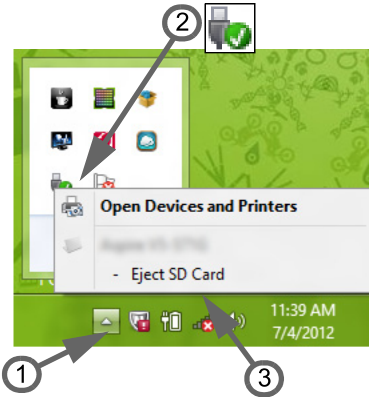
SD、SDHC、SDXC カード

SD カードは全体的な設計こそ変わりませんが、タイプによってその容量が異なります。SD カードには最大 4 GB、SDHC カードには最大 32 GB、SDXC カードには最大 2048 GB（2 TB）のデータを保存できます。このコンピューターには SDHC または SDXC に対応するカードリーダーが搭載されています。

注意

SDXC メモリカードは SDXC 対応リーダーでしか使用できません。SD カードと SDHC カードは、どちらかのタイプのリーダーで使用できます。

メモリカードリーダーからカードを取り出す



1. **通知領域**（時計の横）にある［**隠しアイコンを表示**］をクリックします。
2. ［**ハードウェアの安全な取り外し**］アイコンをクリックします。
3. **SD カードの取り外し**（またはデバイスの名前）をクリックします。
4. **「ハードウェアを安全に取り外すことができます」**というメッセージが表示されるまでお待ちください。
5. カードを取り出します。

ビデオおよびオーディオコネクター

VGA または DVI ポートが付いたモニターに接続します（サポートされる接続タイプは、コンピューターの構成により異なります）。通常モニタに適切なケーブルが付いています。

次の手順に従って、モニターとコンピューターを接続してください。

1. コンピューターとモニターの電源が切ってあることを確認してください。
2. ビデオケーブルをコンピューターのモニタポートに接続します。付属のネジでケーブル接続を固定します。
3. モニターの電源ケーブルを接続し、コンセントに差し込みます。
4. モニターの取扱説明書に記載される手順に従ってください。
5. モニターの電源を入れた後で、コンピューターの電源を入れてください。
6. 現在の解像度とリフレッシュレートが、モニターの仕様を超えないように注意してください。必要であれば、コンピューターのディスプレイ設定を変更してください。

注意

ディスプレイコントロールにアクセスするには、Windows キー（⊞）+ W キーを押して「画面」とタイプし、［Display（画面）］をクリックします。

ヘッドフォンとマイクロフォン

これらのポートには、オーディオ機器を接続します。ヘッドフォンポートにはステレオヘッドフォンやスピーカーを接続します。ヘッドフォンポートにオーディオ機器を接続すると、内蔵スピーカーは無効になります。マイクロフォンポートには外付けマイクロフォンを接続します。外付けマイクロフォンを接続すると、内蔵マイクロフォンは無効になります。

注意

一部のコンピューターには 1 個の「コンボ」ポートが用意されています。その場合は、シングルピンヘッドセットと内蔵マイクロフォンを使用することができます。これらのヘッドセットは、一般にスマートフォンで使用されます。

HDMI Micro

HDMI（High-Definition Multimedia Interface）は、高品質のデジタルオーディオ / ビデオインターフェースです。HDMI を使用して、コンピューター、セットトップボックス、DVD プレーヤー、A／V 受信装置などの対応するデジタルオーディオ／ビデオソースと、デジタル TV（DTV）などの対応するデジタルオーディオ／ビデオモニターを 1 本のケーブルで繋ぐことができます。

1 本のケーブルを使用することで、接続が簡単になり、A／V の質が高まるだけでなく、機器周辺を整頓することができます。

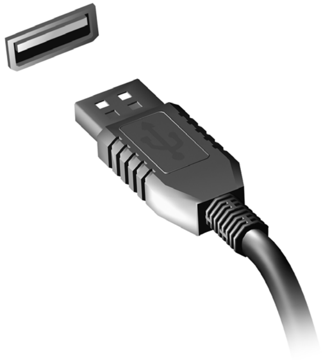
HDMI Micro は、標準 HDMI と同レベルの高画質で再生できます。また、コネクターが小型化されているので、薄型軽量のノートブックやタブレットコンピューターに最適です。

注意

一部のモデルには、HDMI Micro ／ HDMI アダプターが同梱されています。

USB

USB ポートは高速ポートの 1 つで、このポートには、マウス、外付けキーボード、外部記憶装置（外付けハードディスク）など互換性のある USB 周辺機器を接続することができます。



注意

Acer コンピューターは、現在、USB 2.0（High-speed USB）と USB 3.0（SuperSpeed USB）の 2 種類の USB 規格に対応しています。Acer コンピューターでは、ポート内のソケット端子部の色が USB 2.0 ポートの場合は黒、USB 3.0 ポートの場合は青になっています。最高の性能を引き出すために、USB 3.0 デバイスは必ず、USB 3.0 ポートに差し込んでください。使用しているデバイスでサポートされている規格については、そのデバイスのマニュアルを参照してください。

また、USB ポート経由でタブレット、スマートフォンなどのデバイスを充電することもできます。一部の USB 3.0 ポートは、コンピューターが休止状態のときや、電源がオフになっているときでもデバイスの充電をサポートしています。また、USB ハブを使用して、1 つの USB ポートに複数のデバイスを接続することも可能です。

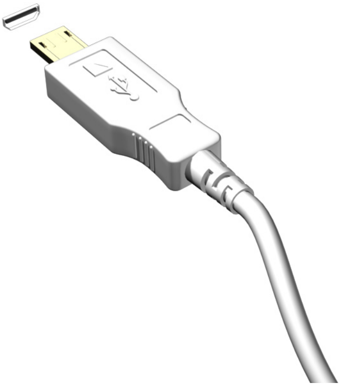
重要

USB メモリーデバイスを取り外すときには、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、［Eject <device>（< デバイス > の取り出し）］を選択し、デバイスを取り外す前にその使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示する必要があります。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

MICRO USB

USB（ユニバーサルシリアルバス）ポートは、システムリソースに負荷をかけずに USB 周辺機器を接続できる、高速シリアルバスです。

Micro USB ポートは USB 2.0 デバイスと互換性のあるコンパクトなポートです。



注意

フルサイズのコネクターを使用する USB デバイスに接続するには、Micro USB／USB アダプターが必要です。アダプターは一部のモデルにのみ同梱されています。お使いのコンピューターに同梱されていない場合は、別途ご購入ください。

ご質問について

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- FAQ（よくあるご質問）
- Windows 8.1 ご使用上のヒント
- トラブルシューティングに関する情報
- オンライン中に安全を保つ方法
- Acer サービスセンターの連絡先情報が記載されている場所

FAQ

本 PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。それぞれのトラブルの対処方法も説明してあります。

電源は入りますが、コンピューターが起動またはブートしません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下のことをチェックしてください。
  - バッテリー電源で本 PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。
  - AC アダプターが本 PC とコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 点灯している場合は、以下についてチェックしてください。
  - 光学ドライブにディスクが挿入されていますか？ディスクを取り出し、<**Ctrl**> + <**Alt**> + <**Del**> キーを同時に押して本 PC を再起動してください。
  - コンピューターに USB メモリーデバイス（USB ディスクまたはスマートフォン）を接続していますか？それを取り出し、<**Ctrl**> + <**Alt**> + <**Del**> キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本 PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押してもディスプレイが元に戻らない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。<**Fn**> + <▷>（増加）キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキー <**Fn**> + <**F5**> キーを押し、ディスプレイを切り替えてください。
- 電源 LED が点滅している場合、コンピューターはスリープモードまたは休止モードになっている可能性があります。電源ボタンを押し、標準モードに戻ってください。

オーディオ出力がありません。

以下についてチェックしてください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、**全ミュート**機能を取り消してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンでボリュームをチェックしてください。ボリューム制御ボタンを使って調節することもできます。
- ヘッドフォン、イヤフォンまたは外付けスピーカーが本 PC のヘッドフォンジャックに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本 PC の背面パネルにある USB コネクターに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。

プリンターが動作しません。

以下についてチェックしてください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブルがしっかりと USB ポートとプリンターの相当ポートに接続されていることを確認してください。

コンピューターを元の設定に戻したいのですが。

注意
多言語バージョンのシステムの場合は、システムを初めて起動したときに選択したオペレーティングシステムと言語が復元作業において選択されます。

この復元処理により、C: ドライブをコンピューターを購入したときにインストールされていたソフトウェアの元の内容に復元できます。

警告
C: ドライブは再フォーマットされ、すべてのデータは失われます。このオプションを実行する前に、すべてのデータファイルをバックアップしてください。

復元を行う前に、BIOS 設定を確認してください。

1. [**Acer disk-to-disk recovery**] が有効かどうかを確認してください。
2. [**Main**(**メイン**)] で [**D2D Recovery**(**D2D リカバリー**)] 設定が [**Enabled**(**有効**)] に設定されていることを確認してください。
3. BIOS ユーティリティを終了して、変更内容を保存します。以上でシステムがリブートします。

注意

BIOS ユーティリティを起動するには、起動中 Acer ロゴが表示されたときに <F2> キーを押します。

詳しくは、以下をご覧ください : **25 ページの「システムのリカバリー」を参照してください。**

サービスリクエスト

国際旅行者保証(International Travelers Warranty; ITW)

本コンピューターには、ご旅行中も安心してご使用いただけるように、国際旅行者保証(INTERNATIONAL TRAVELERS WARRANTY; ITW)が付いています。コンピューターに付いている ITW パスポートには、ITW プログラムに関して知っておくべきことがすべて記載されています。専門のサービスセンターの所在地もこの冊子に記載されています。このパスポートを最後までよくお読みください。

サポートセンターからサポートを受けるためには、特にご旅行時には必ず ITW パスポートをお持ちください。購入証明書を ITW パスポートに添付してください。

ご旅行先に Acer が認めた Acer サービスセンターがない場合は、現地の弊社支店へお問い合わせください。**www.acer.com** をご覧ください。

お電話をおかけになる前に

Acer に電話でお問い合わせになる場合は、コンピューターと次の情報をお手元にご準備ください。このようにしておくことで、通話時間を短縮し、問題を効率的に解決することができます。コンピューターにエラーメッセージが表示されたり、ビーという音がする場合は、画面に表示された通りにそのメッセージを書き留めておいてください（音の場合は回数と音のパターン）。

次の情報が必要となります。

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ご住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

コンピューターとモデルタイプ:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

シリアル番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

購入日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Windows 8.1 ご使用上のヒント

これは全く新しいオペレーティングシステムですので、慣れるまでにしばらく時間を要するかもしれません。そこで、ここに用意されたドキュメントをご参照ください。

開始するには？

Windows キーを押す、デスクトップタスクバーの［Start（スタート）］ボタンをタップする、またはスクリーンの右端から左に向かってスワイプして、［**Start（スタート）**］チャームをタップします。

［Start（スタート）］ボタンはどこですか？

［Start（スタート）］ボタンはデスクトップタスクバーに表示されます。このボタンをタップすると［**Start（スタート）**］が開きます。ここから、アプリを起動できます。

アプリをすべて表示するには？

［**Start（スタート）**］の下側から上に向かってスワイプします。

［Start（スタート）］のデフォルトを「All Apps（すべてのアプリ）」ビューにすることはできますか？

はい、できます。次の手順に従って操作してください。

1. デスクトップに移動します。
2. タスクバーをタップし、正方形の枠が出るまで押したままにします。指を離すとメニューが表示されますので、そこから［**Properties（プロパティ）**］を選択します。
3. ［**Navigation（ナビゲーション）**］タブで、［**Show the Apps view automatically when I go to Start（スタート画面への移動時にアプリビューを自動的に表示する）**］をチェックします。

「チャーム」とは何ですか？

Charms はコンテンツの共有、PC をオフにする、設定の変更など、便利な機能の実行を可能にします。

チャームにアクセスするには？

スクリーンの右端を内側にスワイプします。

起動と同時にデスクトップを表示することはできますか？

はい、できます。次の手順に従って操作してください。

1. デスクトップに移動します。
2. タスクバーをタップして、正方形の枠が出るまで押したままにします。指を離すとメニューが表示されますので、そこから［**Properties（プロパティ）**］を選択します。
3. ［**Navigation（ナビゲーション）**］タブで、［**Go to the desktop instead of Start when I sign in（サインイン時または画面上のすべてのアプリを終了したときに、スタート画面ではなくデスクトップに移動する）**］をチェックします。

アプリ間を移動するには？

スクリーンの左端を内側にスワイプすると、現在実行中のアプリが順番に切り替わります。

コンピューターをオフにするには？

スクリーンの右端から左に向かってスワイプし、［**Settings（設定）**］>［**Power（電源）**］の順にタップして、実行したいアクションを選択します。

通知をオフにすることはできますか？

ある特定の時間帯は通知をオフにして、通知に邪魔されることなく、コンピューターの実行を続けることができます。

1. スクリーンの右端から左に向かってスワイプし、［**Settings（設定）**］>［**Change PC settings（PC 設定の変更）**］>［**Search & apps（検索とアプリ）**］>［**Notifications（通知）**］の順にタップします。
2. ［**Quiet hours（通知の停止）**］スライダーを［**On（オン）**］にし、通知の休止開始時間と終了時間を選択します。

私のコンピューターをロック解除するには？

ロック画面を上方向にスワイプし、ユーザーアカウントアイコンをタップして、コンピューターのロックを解除します。アカウントにパスワードが設定されている場合は、パスワードの入力を求められます。

プレビューアイコンをタップしたままにすると、入力した文字が表示されます。これにより、入力したパスワードが正しいことを確認できます。

ロック画面の設定をユーザーごとに変更することはできますか？

ロック画面は、画像を変える、画像のスライドショーを表示する、簡単なステータスや通知を表示するなど、ユーザー個人のニーズに合わせて設定を変えることができます。

背景を変更するには、スクリーンの右端から左に向かってスワイプし、［**Settings（設定）**］>［**Change PC settings（PC 設定の変更）**］>［**PC & devices（PC とデバイス）**］>［**Lock screen（ロック画面）**］の順にタップします。ここから次の操作を行うことができます。

- ロック画面の背景画像を選択する
- ［**Slide show（スライドショー）**］のオン、オフを切り替える
- ロック画面に表示するアプリを選択する

ロック画面のスライドショーを設定するにはどうすればいいですか？

1. スクリーンの右端から左に向かってスワイプし、［**Settings（設定）**］>［**Change PC settings（PC 設定の変更）**］>［**PC & devices（PC とデバイス）**］>［**Lock screen（ロック画面）**］の順にタップします。
2. スライダーを［**On（オン）**］に移動し、コンピューターをバッテリ電源で実行しているときにスライドショーを再生するかどうかを選択します。
3. ［**Add a folder（フォルダーを追加）**］をタップし、使用するフォルダーを開きます（デフォルトでは、**Pictures** フォルダーが開かれます）。［**Use this folder（このフォルダーを選択）**］>［**OK**］の順にタップします。
4. フォルダーのリストは、［**Add a folder（フォルダーを追加）**］で確認できます。ロック画面のスライドショーからフォルダーを削除するには、目的のフォルダー名を選択し、［**Remove（削除）**］をタップします。
5. 必要に応じて、その他の設定を変更します。

タイルを動かすには？

タイルをタップしたままにして選択し、［**Start（スタート）**］上の表示したい位置にドラッグします。タイルを新しい場所に移すことにより、他のタイルも動きます。

複数のタイルをまとめて配置できますか？

はい、できます。タイルをタップして、画面が暗くなるまで押し続けます。このタイルから指を離すと、画面の下部に［**Customize（カスタマイズ）**］メニューが表示されます。名称未設定グループの上に［**Name group（グループ名を付ける）**］と表示されます。グループに名前を付け、自分のニーズに合わせて、グループ内でタイルを並べます。

タイルのサイズは変えられますか？

画面の下から上に向かってスワイプして、［**Customize（カスタマイズ）**］をタップし、サイズ変更したいタイルをタップしてから［**Resize（サイズを変更する）**］をタップします。表示されたメニューからサイズを選択します。

アプリを閉じるにはどうすればいいですか？

画面の上から下に向かってウィンドウをスワイプします。ウィンドウは、画面の半分以上、スワイプする必要があります。

スクリーンの解像度を変更するには？

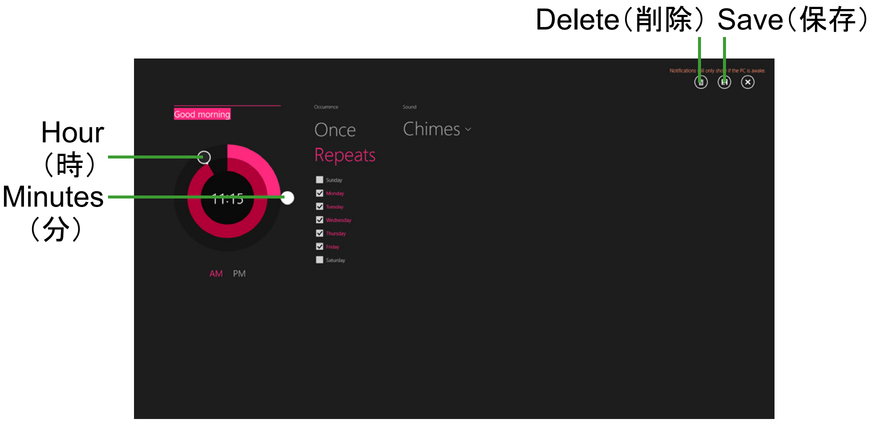
スクリーンの右端から左に向かってスワイプし、［**Search（検索）**］をタップして、テキストボックスをタップします。画面上にキーボードが表示されたら、「コントロールパネル」と入力し、結果を表示します。［**Control Panel（コントロール パネル）**］＞［**Adjust screen resolution（画面の解像度の調整）**］の順にタップします。

アラームを設定するにはどうすればいいですか？

コンピューターを目覚まし時計として使うことができます。「アラーム」と入力して、［**Alarms（アラーム）**］アプリを検索します。

1. 画面の右側にあるスライダーを使用して、時刻を設定します。
2. ［AM（AM）］または［PM（PM）］を選択します。
3. アラームを鳴らす曜日を選択します。
4. 通知を選択します。

5. 右上隅にある［**Save**（**保存**）］アイコンをタップして、アラームを保存します。



> **注意**
> アラーム音は、設定された時刻にコンピューターが稼働している場合のみ聞こえます。

アプリはどこから探せますか？

スクリーンの右端から左に向かってスワイプして、［**Search**（**検索**）］をタップし、スクリーンキーボードを使用して、開きたいアプリの名前を入力します。結果は画面の左側に表示されます。

すべてのアプリのリストを表示するには、画面の下から上方向にスワイプし、［**All apps**（**すべてのアプリ**）］をタップします。

アプリを［Start（スタート）］に表示するにはどうすればいいですか？

［**All apps**（**すべてのアプリ**）］が開いている状態で、アプリを［**Start**（**スタート**）］に表示するには、タイルをタップして、画面が暗くなるまでタップしたままにします。このタイルから指を離すと、画面の下部に［**Customize**（**カスタマイズ**）］メニューが表示されます。画面の一番下に表示されたメニューから［**Pin to Start**（**スタート画面にピン留めする**）］をタップします。

［Start（スタート）］からタイルを削除するにはどうすればいいですか？

タイルをタップして、画面が暗くなるまで押し続けます。このタイルから指を離すと、画面の下部に［**Customize（カスタマイズ）**］メニューが表示されます。削除したいタイルをタップし、画面の一番下に表示されたメニューから［**Unpin from Start（スタート画面からピン留めを外す）**］をタップします。

アプリをタスクバーに表示するにはどうすればいいですか？

［**All apps（すべてのアプリ）**］が開いている状態で、アプリをタスクバーに表示するには、タイルをタップして、画面が暗くなるまでタップしたままにします。このタイルから指を離すと、画面の下部に［**Customize（カスタマイズ）**］メニューが表示されます。画面の一番下にあるメニューから［**Pin to taskbar（タスクバーにピン留めする）**］を選択します。

アプリをインストールする方法を教えてください

Windows Store アプリは［**Store（ストア）**］からダウンロードできます。**ストア**からアプリを購入したり、ダウンロードしたりするには、Microsoft ID が必要です。

メモ帳やペイントなどのアプリが見つかりません。どこから開けますか？

スクリーンの右端から左に向かってスワイプして、［**Search（検索）**］をタップし、スクリーンキーボードを使用して、開きたいアプリの名前を入力します。または［**All apps（すべてのアプリ）**］を開き、［Windows Accessories（Windows アクセサリー）］にスクロールすると、従来のプログラムがリストされます。

一度に複数のアプリを使用することはできますか？

1. タイルをタップして、［**Start（スタート）**］画面からアプリを開きます。
2. ［**Start（スタート）**］画面に戻り、この手順を繰り返します。
3. 開かれている最後のアプリを表示するには、画面の左端から右方向にスワイプします。
4. 両方のアプリを同時に表示するための列の分割線が現れるまで、画面の左端から右方向にスワイプします。最高 3 列に 3 つのアプリを同時に表示できます。

デスクトップアプリを最初に表示することはできますか？

はい、できます。次の手順に従って操作してください。

1. デスクトップに移動します。
2. タスクバーをタップして、正方形の枠が出るまで押したままにします。指を離すとメニューが表示されますので、そこから［**Properties（プロパティ）**］を選択します。
3. ［**Navigation（ナビゲーション）**］タブで、［**List desktop apps first in the Apps view when it's sorted by category（アプリビューをカテゴリ順に並べ替えたときに、デスクトップアプリを先頭に表示する）**］をチェックします。

Microsoft ID（アカウント）って何？

Microsoft アカウントは、Windows にサインインするときに必要な電子メールアドレスとパスワードです。どのような電子メールアドレスでも構いませんが、友達との通信に使用したり、好きなウェブサイトにサインインするときに使用しているものを選択すると良いでしょう。Microsoft アカウントで PC にサインインすると、知り合い、ファイル、デバイスに接続できます。

このアカウントは必要ですか？

Windows 8.1 を使用するだけであれば Microsoft ID は必要ありませんが、Microsoft ID を使ってサインインするマシン間でデータを簡単に同期することができます。

このアカウントを取得するには？

Windows 8.1 が既にインストールされていて、Microsoft アカウントでサインインしていない場合、または Microsoft アカウントを持っていないため、これを取得したい場合は、画面の右端を左方向にスワイプし、［**Settings（設定）**］>［**Change PC settings（PC 設定の変更）**］>［**Accounts（アカウント）**］>［**Connect to a Microsoft account（Microsoft アカウントに関連付ける）**］の順にタップします。その後は、画面の指示に従ってください。

お気に入りを Internet Explorer に追加する方法を教えてください

Internet Explorer 10 には従来のお気に入りがありません。代わりに［**Start**（スタート）］にショートカットをピン留めすることができます。目的のページを開いたら、画面の下端から上方向にスワイプします。画面下部にメニューが表示されます。［**Pin to Start**（スタートに表示）］をタップします。

Windows アップデートをチェックするには？

スクリーンの右端から左に向かってスワイプし、［**Settings**（設定）］>［**Change PC settings**（**PC 設定の変更**）］>［**Update & recovery**（**保守と管理**）］>［**Windows Update**（**Windows Update**）］の順にタップします。［**Check now**（**今すぐチェックするする**）］をタップします。

どこから情報を取得できますか？

詳しくは、次のページをご覧ください。

- Windows 8 および 8.1 チュートリアル：**www.acer.com/windows8-tutorial**
- サポート FAQ：**support.acer.com**

トラブルシューティング

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。
問題が発生した場合は、技術者に問い合わせる前にこのセクションをお読みください。トラブル状態から復旧できない場合は、本 PC を開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

トラブル対策のヒント

このコンピューターは、問題を解決する手掛かりとなるエラーメッセージを表示するよう設計されています。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、「エラーメッセージ」を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システム（ブータブル）ディスクを挿入し、<**Enter**> キーを押してリブートします。
Equipment configuration error	POST の最中に <**F2**> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本ノートブック PC を再設定してください。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Memory size mismatch	POST の最中に <**F2**> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本ノートブック PC を再設定してください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

インターネットとオンラインの セキュリティ

インターネットへの最初のステップ

コンピューターの保護

インターネットを介して侵入するコンピューターウイルスや、ハッカーの攻撃からコンピューターを保護することは、非常に重要なことです（74 ページの「セキュリティ」を参照してください）。初めてコンピューターをお使いになる際は、包括的なインターネットセキュリティ プログラムをお使いになることをお薦めします。このような保護機能は、インターネットに接続される前にできるだけ早くアクティベートしてください。

インターネットサービス プロバイダーの選択

インターネットの使用は、日常的なコンピューター操作の一部となってきています。簡単な手順で、豊富な情報や通信ツールにアクセスすることができるようになります。これらの設定を行うには、まず**インターネットサービスプロバイダー**（ISP）と契約する必要があります。ISP はコンピューターとインターネットを繋ぐ接続を提供します。お住まい地域で利用可能な ISP について、事前によく調べてください。友達や家族に体験談を聞いたり、評判や消費者レポートを参考にするのも 1 つの方法です。あなたが契約した ISP が、インターネットを接続するための手順を説明してくれるはずです（追加ソフトや、電話回線に接続するための特別な装置が必要となるかもしれません）。

接続タイプ

インターネットに接続するには、コンピューターのモデル、あなたの所在地、通信ニーズに応じていくつかの方法があります。

ダイヤルアップ

コンピューターの中には電話のダイヤルアップ（モデム）コネクターが備えられているものがあります。これは電話回線を使ってインターネットに接続するためのものです。ダイヤルアップ接続では、1 本の電話回線でモデムと電話を同時に使用することはできません。このタイプの接続方法は、接続速度が遅く、通常接続時間に応じて 1 時間毎に課金されるため、インターネットの使用が制限されます。

DSL（例：ADSL）

DSL（Digital Subscriber Line）は電話回線を使って行う、常に繋がった状態の接続方式です。DSL と電話はそれぞれ異なる周波数を使用しますので、インターネットに接続しながら電話を使用することができます（干渉を防ぐために、各電話ソケットにマイクロフィルターが必要となります）。DSL を使用するには、DSL 対応電話交換局が近くになければなりません（地方によっては、このサービスを利用できない場合があります）。接続速度はお住まい地域により異なりますが、通常は高速で、安定したインターネット接続が可能です。常に繋がった状態ですので、通常は毎月固定料金を支払う形態となります。

注意

DSL 接続には適切なモデムが必要です。通常モデムは登録時に ISP から提供されます。多くの場合、これらのモデムにはネットワークと Wi-Fi アクセスを提供するルーターが含まれています。

ケーブル

ケーブル接続はケーブル TV 回線を使用する、高速で、常に繋がった状態の接続方式です。通常このサービスは大都市で利用することができます。インターネットに接続しながら電話も使用できますし、TV も見ることができます。

3G（WWAN または「Wireless Wide-Area Network」）

3G 接続では、外出先でもセルラーネットワーク（携帯電話が使用するネットワークなど）を使ってインターネットに接続することができます。SIM カード用のソケットはコンピューターに備えられている場合もありますし、または USB モデムや専用機能が備わった携帯電話など、外付けデバイスが必要な場合もあります。

注意

コンピューターに SIM カードスロットが備えられている場合は、互換性のある SIM カードと携帯電話サービス会社との契約が必要となります。
3G 機能をご使用になる前に、特にローミング料金などの追加料金が必要かどうかをサービス提供会社に確認してください。

ネットワーク接続

LAN（Local Area Network）は、共通の通信回線とリソースを共有するコンピューターの集まりです（例えばオフィスビル内や自宅など）。ネットワークを設定すると、ファイル、周辺機器（プリンターなど）、インターネット接続を共有することができます。LAN は有線技術（Ethernet など）や、ワイヤレス技術（Wi-Fi や Bluetooth）を使って設定することができます。

ワイヤレスネットワーク

ワイヤレス LAN（または WLAN）はワイヤレスローカルエリアネットワークのことであり、ケーブルを接続せずに複数のコンピューターを接続することができます。ワイヤレスネットワークは簡単に設定できます。設定が完了すると、ファイル、周辺機器、インターネット接続を共有できるようになります。

ワイヤレスネットワークを利用する利点は何ですか？

可動性

ワイヤレス LAN システムは、ホームネットワークのユーザー全員が、ファイルやネットワークに接続された装置（プリンターやスキャナなど）にアクセスできるようにします。

また自宅の他のコンピューターとインターネット接続を共有することもできます。

インストールが簡単

ワイヤレス LAN システムはすばやく、簡単に導入することができます。また壁や天井に穴を開けてケーブルを通す必要もありません。

ワイヤレス LAN のコンポーネント

自宅にワイヤレスネットワークを設定するには、次のものが必要となります。

アクセスポイント（ルーター）

アクセスポイント（ルーター）は、周囲にデータを放送する双方向トランシーバーです。アクセスポイントは、有線ネットワークとワイヤレスネットワークの間の仲介役の役割を果たします。ほとんどのルーターには、高速 DSL インターネット接続にアクセスできる、DSL モデムが内蔵されています。通常は契約した ISP（Internet Service Provider）が、申し込み時にモデム／ルーターを提供します。アクセスポイント／ルーターに付帯される説明書をよくお読みになり、セットアップの手順に従ってください。

ネットワークケーブル（RJ45）

ネットワークケーブル（「RJ45 ケーブル」とも呼びます）は、ホストコンピューターとアクセスポイント（下図を参照）を結ぶために使用されます。このタイプのケーブルは、周辺機器とアクセスポイントを繋ぐときにも使用できます。

ワイヤレスアダプター

内蔵ワイヤレスアダプターは、通常コンピューターにインストールされています。Windows のボタンやコントロールは、アダプターをアクティベート、または非アクティベートする場合に使用します。

ネットワーク一覧

1. アクセスポイント／ルーター
2. デスクトップコンピューター
3. モデム
4. プリンター
5. ポータブルコンピューター
6. PDA／Smartphone
7. ネットワークケーブル（RJ45）

Wi-Fi ネットワーク接続のオン／オフ

ほとんどのコンピューターには、ネットワーク接続をオン／オフにする、［Wi-Fi］ボタンが備えられています。コンピューターにワイヤレスアクセスがあっても、**［通信］**ボタンが備えられていない場合は、ネットワーク管理オプションを使って、ワイヤレスネットワーク接続をオン／オフにしたり、ネットワーク上で共有しているものをコントロールしたりすることができます。Windows キー（ ）+ W キーを押して、「HomeGroup」とタイプし、**［HomeGroup］**をクリックします。

警告
飛行中にワイヤレス装置を使用することは禁止されています。搭乗される前にすべての装置の電源を切ってください。飛行中にこれらの装置をご使用になると、操縦や通信の妨害となるため、法律によっても使用が禁止されています。

ネットサーフィン

ネットサーフィンを行うには、「インターネットブラウザー」と呼ばれるプログラムが必要です。**Internet Explorer** ブラウザーを活用すると、簡単かつ安全にウェブサイトを見ることができます。インターネットアクセスをインストールするとすぐにインターネットに接続できますので、［スタート］からデスクトップの［Internet Explorer］タイルをクリックしてください。

Acer ウェブサイト

コンピューターを使用するための準備を行うには、www.acer.com を参照してください。

Acer は、常に個人化したサポートを提供しております。必要に応じたサポートを得るには、**サポート**セクションをご覧ください。

www.acer.com はオンライン アクティビティとサービスへの窓口です。弊社ホームページを定期的にご覧になり、最新情報やダウンロードをご確認ください。

セキュリティ

インターネット上にあるすべての情報を見てみたいと思われるかもしれません。安全にインターネットに接続していただくために、Acer は本コンピューターに McAfee Internet Security Suite をプリインストールしています。

McAfee Internet Security Suite はバックグラウンドで静かに起動され、今日の複雑な脅威を遮断し、買い物、銀行取引、ネットサーフィン中にあなたの個人情報を保護します。

McAfee Internet Security Suite はオンライン ID の盗難防止、スパイウェアの検出と除去、ウイルスやインターネットワームの削除、ハッカーからのデータ保護などを行います。

定義

コンピューターウイルスって何？

通常「ウイルス」と呼ばれている悪質なソフトウェアで、コンピューターに影響を与えたり、破壊したりするよう設計されたプログラムのことです。ほとんどのウイルスはインターネット、電子メール、悪質なウェブサイトから転送されます。一般的なウイルスはこっそりと自分自身を複製し、複数のコンピューターに侵入します。また別の有害なものにトロイの馬、ワーム、スパムなどがありますが、これらもコンピューターリソースを大量に消費したり、ネットワークを渋滞させたりするなど、コンピューターにさまざまな方法で影響を与えます。

注意

Acer は、ご購入時にこのコンピューターは完全にウイルスがない状態であり、ウイルスによるダメージが一切ないことを保証します。

スパイウェアって何？

「スパイウェア」とは、インターネットに接続しているときにユーザーが気付かない間にコンピューターにダウンロードされる、迷惑プログラムのことを言います。これがコンピューターに侵入すると、あなたのブラウズ行為をのぞき見して個人情報を収集したり、広告を表示したり、コンピューターの構成内容を変更したりすることもあります。スパイウェアはコンピューターリソースを大量に消費し、インターネット接続速度やコンピューターシステム全体の速度を低下させたり、コンピューターをクラッシュさせたりすることもあります。

スパイウェアはあなたのインターネット上での行為を監視して追跡し、画面にターゲットとなるような広告を表示するために、ときどき不道徳な企業によって使用されることがあります。ただしスパイウェアの中には単純な追跡行為の範囲を超えて、実際のキー入力を監視してパスワードを盗むなど、セキュリティ上非常に危険なものもあります。

マルウェアって何？

マルウェアと呼ばれる悪質なソフトウェアは、故意にコンピューターに悪影響を与えるように設計されています。ウイルス、ワーム、トロイの馬などがマルウェアの典型です。マルウェアからコンピューターを保護するためには、最新のウイルス対策ソフトとマルウェア対策ソフトをインストールしておくことが重要です。

個人の ファイアウォールって何？

ファイアウォールとは、プライベートネットワークへ／からの不正なアクセスを防止するよう設計されたソフトウェアプログラムです。これは盾となって、悪質な接続（中にはコンピューターにウイルスや悪質なプログラムをインストールまたは配布しようとするものもあります）からインターネット接続を保護するものです。ファイアウォールはあなたのコンピューターに接続しようとする行為をすべて監視します。あなたの許可なく情報を取得しようとするプログラムを検出し、警告メッセージを表示します。したがって、そのような接続を許可するかどうかを決定することができます。現在あなたが使用しているプログラムによる接続である場合は、その接続を許可することができます（マルチプレーヤーサーバーへのゲーム接続や、コンテンツのアップデートを行う辞書など）。

コンピューターを保護するには

サイバー犯罪を防止することは、実は簡単なことです。少しの技術的知識と常識があれば、大抵の攻撃から守ることができます。一般的に、オンライン犯罪者は手っ取り早くお金を稼ごうとするものです。したがって、防御の厳しい場所へは侵入しようとせず、より簡単なターゲットを探そうとします。以下に紹介するヒントを参考に、オンライン詐欺を防止してください。

コンピューターに常に最新のパッチとアップデートをインストールしてください

コンピューターを悪質な攻撃から保護する最高の方法は、パッチと修正が提供されたらすぐにインストールすることです。コンピューターを定期的にアップデートすることにより、ソフトウェアの弱点（脆弱な部分）からシステムに侵入しようとする攻撃からコンピューターを保護することができます。

コンピューターを最新の状態に維持したとしても、完全にハッカーを遮断することはできませんが、少なくともハッカー攻撃の量は少なくなりますし、基本的な自動攻撃からは完全にシステムを保護することができます。

最新バージョンの Microsoft Windows やその他の一般的なソフトウェアは、いちいち最新ソフトウェアをチェックしなくても、自動的にアップデートをダウンロードしてインストールするよう構成できるようになっています。ソフトウェアの自動アップデート機能を利用して、安全なオンライン接続を保ってください。

セキュリティソフトによるコンピューター保護

基本的なオンラインセキュリティには、いくつかの種類のセキュリティソフトが必要となります。不可欠なセキュリティソフトは、ファイアウォールとウイルス対策プログラムです。ファイアウォールは通常コンピューターの第一線の防御となるもので、あなたのコンピューターに誰と何がオンラインで通信できるかをコントロールします。ファイアウォールは一種の「警察」であると考えてください。インターネット上からコンピューターに入ってくる、または出て行こうとするすべてのデータを監視し、安全が確認されている通信は許可し、コンピューターに侵入しようとしている攻撃などの「不正」トラフィックを遮断します。

次の防御がウイルス対策ソフトとなります。これは電子メールメッセージやネットサーフィンなどのオンライン行為を監視し、ウイルス、ワーム、トロイの馬、その他の種類の悪質なプログラムから個人を保護します。ウイルス対策ソフトやスパイウェア対策ソフトは、インターネットに接続するたびに自動的にアップデートされるよう設定しておくべきです。

McAfee Internet Security Suite などの統合セキュリティスイートには、ファイアウォール、ウイルス対策、スパイウェア対策と、スパム対策やペアレンタルコントロールなどのオンライン保護に必要とされるすべてのセキュリティ機能が、1 つのパッケージに統合されています。包括的なセキュリティスイートは、複数のセキュリティソフトをインストールし、構成してアップデートする手間を省ける便利な方法だと考えられます。

この Acer システムには、McAfee Internet Security Suite の完全版がプリインストールされています。これには保護アップデートの無償体験版が含まれています。必ずアクティベートしてください。

分かりにくいパスワードで保護

今日のインターネットにおいて、パスワードは不可欠です。オンラインショッピングや銀行取引から、マイル数確認のための航空会社のウェブサイトへのログインに至るまで、常にパスワードが必要となります。次のヒントを参考にして、安全にオンライン操作を行ってください。

- 簡単には思いつかないようなパスワードを選ぶことにより、パスワードを安全に保護し、パスワードの盗難を防止することができます。分かりにくいパスワードとは、8 文字以上の文字、数字、記号（#＄%！? など）を組み合わせたものです。次のようなものはパスワードには適しません。ログイン名、名前などの個人情報を基にし

たもの、辞書に載っている単語など（特に「パスワード」など）。銀行のオンライン取引などでは、特に分かりにくい、専用のパスワードを選択するようにしてください。

- パスワードは安全な場所に保管し、オンラインで使用するサービス毎に異なるパスワードを使用するようにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください（少なくとも 90 日おき）。このようにすると、あなたのアカウント情報をすでに獲得した人物からの被害の可能性を制限することができます。オンラインアカウントに疑わしい点がある場合は、最初にすべきことはパスワードを変更することです。

個人情報の保護

名前、自宅の住所、電話番号、電子メールアドレスなどの個人情報をオンラインで提供する場合には、十分な注意が必要です。さまざまなオンラインサービスを利用するためには、購入した製品の請求書や送り先を指示するために個人情報の提供が避けられない場合があります。個人情報を全く提示しない訳にもいかないので、以下にオンライン上で安全に個人情報を提供するためのヒントを紹介します。

- **偽の電子メールメッセージに注意してください。**スペルミス、文法ミス、言葉遣いがおかしい、疑わしい拡張子を持つウェブアドレス、通常は単語のはずがすべて数字になっているウェブアドレス、普通ではないものが含まれるメッセージは、詐欺の可能性があります。さらに、アカウントを維持するため、またはセキュリティをアップデートするためには急いで行動を取らなければならない、あるいは早急に情報を提供しなければ何か悪いことが起こるなどと書かれた、詐欺メッセージにも注意が必要です。これらを安易に信用しないでください。
- **個人情報を訊ねる電子メッセージには返信しないでください。**正常な企業は、電子メールで個人情報を訊ねるようなことはしません。疑わしい場合は、その会社に電話で問い合わせるか、ウェブブラウザーにその会社のウェブアドレスを入力してみてください。このようなメッセージに記載されているリンクをクリックすると、悪質な詐欺サイトにアクセスしてしまいます。
- **個人情報を盗もうとする詐欺サイトには近づかないでください。**ウェブサイトにアクセスする場合は、電子メールや SMS メッセージに記載されたリンクをクリックするのではなく、ウェブブラウザーに直接アドレス（URL）を入力してください。詐欺師たちは、このようなリンクを納得のゆくように見せかけて騙します。

ショッピング、オンライン銀行取引、重要な情報を含むその他のウェブサイトには、"http" の後に "S" が付きます（例：**http://www.yourbank.com** ではなく、**https://www.yourbank.com** です）。

"s" は「セキュア（安全）」を意味しており、ログインやその他の重要なデータを入力しなければならないエリアで使用されます。安全に接続できる場所には、ウェブブラウザーの下の方に小さい鍵アイコンが表示されます（通常は右隅）。

- **ウェブサイトとソフトウェアのプライバシーポリシーに注意してください。**サービスを利用する前に、その組織がどのようにしてあなたの個人情報を収集し、使用するかを理解しておくことは重要なことです。
- **電子メールアドレスを保護してください。**スパム送信者や詐欺師は、存在するかしないか分からない電子メールアドレスに大量のメッセージを送りつけ、わずかな可能性を探ろうとします。これらのメッセージに返信したり、イメージをダウンロードしたりすると、あなたの電子メールアドレスが彼らのリストに追加され、その後さらに同様のメッセージが送りつけられることになります。またニュースグループ、ブログ、オンラインコミュニティなどに電子メールアドレスを掲載する場合も注意が必要です。

オンラインは本当にしては出来すぎている様なことも提供します

「ただより高いものはない」という諺は今日も生きています。スクリーンセーバーやスマイリーなどの「無償」と推定されるソフトウェア、巨額の報酬を約束するような秘密投資話、コンテストに参加していないのに当選したという連絡などは、あなたの注意を引こうとする企業による誘いです。

入手した無償のソフトウェアやサービスには、広告ソフト（「アドウェア」）がバンドルされている場合があります。これはあなたの行動を追跡し、ソフトウェアを起動している間、迷惑な広告を表示するものです。実際に必要なコンテンツを見るためには、個人情報を提供しなければならなかったり、何かを購入しなければならない場合があります。あまりにも出来すぎた話については、別の人の意見を聞いたり、小さい文字で印刷された注意事項をよく読むか、あるいは無視してしまうのが一番の対策です。

銀行とクレジットカードの明細を定期的にチェックしてください

データが盗まれた直後、または個人情報を不正に使用する直前にそのような犯罪を見つけ出すことができれば、ID 盗難やオンライン犯罪の被害は大幅に減少するはずです。不正が行われたことを簡単に知るためには、毎月銀行やクレジットカード会社から送られてくる明細書をよく確認することです。

また、多くの銀行やサービス会社では、異常な購入行為を撤回する詐欺防止システムを採用しています（例えば、テキサス州に住んでいるのに、いきなりブダペストで冷蔵庫を購入したなど）。このような普通とは異なる購入を確認するために、これらの会社は確認の問い合わせをする場合があります。このような問い合わせを軽く考えないでください。これらは何か悪いことが起こったことを示唆している場合があり、早急な対応が必要かもしれません。

Windows セキュリティツールによるコンピューター保護

Windows にはさまざまな保護アプリケーションが用意されています。

Windows アップデート

インターネット接続がアクティブになっている場合は、Windows がコンピューターに必要な重要なアップデートをチェックして自動的にインストールすることができます。このようなアップデートには、コンピューターの使用環境を向上させせたり、新しいウイルスや攻撃からコンピューターを保護したりするためのセキュリティパッチやプログラムアップデートが含まれます。

コンピューターが危険に晒されているかどうかはどのようにして知ることができますか？

Action Center が警告を発したり、コンピューターが異常な動作をしたり、突然クラッシュしたり、いくつかのプログラムが正常に作動しなかったりした場合は、コンピューターが悪質なソフトウェアに感染した可能性があります。ただし、コンピューターの問題がすべてウイルスに起因するものではないことを覚えておいてください。コンピューターがウイルスに感染したことが疑われる場合は、まずウイルス対策ソフトとスパイウェア対策ソフトをアップデートしてください（まだお済みでない場合）。